

## (案件名) 2021年度 JICA-Netマルチメディア教材の新規制作

(公告日: 2021年7月5日/調達管理番号: 21a00444) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構  
調達・派遣業務部次長 (契約担当)

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	P. 4	第1 5 (3) 2) 再委託	「契約締結後でも、発注者から承諾を得た場合には再委託は可能」とある一方で、技術提案書は提出後に変更できないとあります。提出後の技術提案書において、再委託に関する内容は変更できると理解して良いのでしょうか？	提出いただいた技術提案書に記載された再委託に関する内容について、契約締結後に、発注者から承諾を得た場合はその内容を変更することは可能です。
2	P. 4	第1 5 (3) 2) 再委託	教材担当プロデューサー、制作ディレクターの再委託は可能でしょうか？	再委託は可能です。
3	P. 17	第2 5 (1) プロジェクトマネージャー	プロジェクトマネージャーを2名以上配置しても良いのでしょうか？(メイン/サブや、番組を大きく二つに分けて担当するなどを想定)	2名以上配置することは可能です。その場合は技術提案書に各々の役割分担を記載願います。
4	P. 20	第2 6.2 (2) 素材収集・制作	「発注者からの素材提供を求める場合」とありますが、どのような素材を所有しているのか分かるリストはあるのでしょうか？それはオンライン上で検索できるのでしょうか？	現段階ではリストは作成していません。制作の過程において、制作関連部と素材の有無等について協議いただくことを想定しています。
5	P. 20	第2 6.2 (3) 撮影	取材先に関して団体や個人の具体的な候補があがっていますが、事前交渉等は済んでいるのでしょうか？また受注者からコンタクト取る前に取材先担当者を紹介いただけるのでしょうか？	事前交渉の実施状況については、教材ごとに進捗が異なっていますが、交渉未了のものが大半です。受注者からコンタクトする前に取材先担当者を紹介することも可能ですが、詳細は制作関連部等と相談していただきます。
6	P. 20	第2 6.2 (3) 撮影	コロナ禍のため、取材対象者はマスクをつけている状態で撮影することになりますか？またマスクの取扱い等、コロナ禍における撮影注意点、決まり事はありますか？(取材対象者はマスクを外してアクリル板を立てて、アクリル板が映り込むような画作りを行う等)	現時点において、コロナ禍における撮影の注意点(取材対象者の撮影時のマスク着用やアクリル板の設置等)に関する画一的な決まりは定めていませんが、当該業務を進める上で受注者及び取材対象者においては感染予防に最大限注意することが必要と認識しています。
7	P. 20	第2 6.2 (3) 撮影	取材先に赴くことが困難な場合、Zoom等を利用したオンラインインタビューも視野に入れて良いのでしょうか？	ご認識のとおり、オンラインインタビューを視野に入れていただきますようお願いいたします。
8	P. 20	第2 6.2 (5) 著作権・肖像権処理	「制作者(クリエイター・カメラマン等)にこれら諸権利を認めてもらう処理を行うこと」、「撮影対象に対しても被写体に説明および承諾を得て」とありますが書面で残す必要があるのでしょうか。また出演者についてはどのレベルまで必要となりますでしょうか(エキストラ的に画面に映る人等も含め)	業務仕様書(案)に記載の通り、受注者は諸権利の許可について処理を行う必要があり、その際、法的な観点から、承諾を得たことを書面で残すことは必要と考えます。また、肖像権の観点から、被写体者からの承諾も必要です。エキストラ的に画面に映っている人など書面での確認が難しい場合は、撮影時に、被写体となる人物に対して、撮影を開始する旨や撮影された映像の使用目的、使用方法及び公表の有無などについて告げるとともに、被写体となることに差し障りがある方には被写体から外れるよう促す等、配慮をいただく必要があります。
9	P. 21	第2 6.2 (7) 翻訳業務	外国語版の教材は、ナレーション、テロップ共に指定の外国語となりますか？	ナレーション及びテロップについては、基本的には指定の外国語となりますが、異なる対応が求められる場合には、都度相談させていただきます。
10	P. 21	第2 6.2 (7) 翻訳業務	ネイティブチェックとして、当該言語を公用語としている国の国籍や、同国での生活年数の条件はありますか？	条件の指定はないものの、十分な品質を確保できる人材を想定しています。
11	P. 21	第2 6.2 (8) 映像素材の整理/映像素材の記録・保存	「本業務において収録された素材は、制作された教材のテーマごとに仕分・分類し、動画共有 SNS での事例紹介の素材として、また広報誌掲載時の静止画切り出しなどの用途において、随時対応可能な状態に整理すること」とありますが、保存期限・対応期限はいつまででしょうか？	受注者による素材の保存期限・対応期限については、契約の履行期限までとなります。
12	P. 22	第2 7 全体制作工程	コロナ感染拡大で東京からの移動制限等が出された場合、工期の見直しや延長がなされるのでしょうか？	感染拡大等の状況により、発注者と受注者による協議を行った上で、工期の見直しや延長がなされる可能性があります。
13	P. 22	第2 7 全体制作工程	JICA様で想定されている全体スケジュール(別紙7)は、番組7本の制作をほぼ並行して推進していくものとなっているように見えますが、時期を若干ずらして制作するスケジュールでも問題ないのでしょうか？	時期を若干ずらすことは不可能ではありませんが、契約の履行期間内に完成させるために、7本の制作を同時並行で進めていくことを想定しています。
14	P. 27-42	別紙3 教材一覧(計7件)	教材一覧の項目「教材の構成(仮)」にアニメーションを使用するケースにも触れていますが、人種、その国の人をアニメーションで表したい場合、基準となるルール等は設けられているのでしょうか？	基準となるルール等は設定されていませんが、弊機構としてはジェンダーや障害などの観点からインクルーシブな開発を目指していますので以下の資料等を参考にして頂けると幸いです。 <a href="https://www.jica.go.jp/publication/pamph/issues/ku57pq00002izvsv-att/gender_empowerment.pdf">https://www.jica.go.jp/publication/pamph/issues/ku57pq00002izvsv-att/gender_empowerment.pdf</a> <a href="https://www.jica.go.jp/activities/issues/social_sec/ku57pq00002cyac5-att/activities_on_disability_and_development.pdf">https://www.jica.go.jp/activities/issues/social_sec/ku57pq00002cyac5-att/activities_on_disability_and_development.pdf</a>
15	P. 46	別紙5 (2) ③ 盤面の仕様	ディスク種別にCDのロゴが使われていますが、ロゴ使用は必須でしょうか？(ロゴの使用にはライセンスが必要で、ロゴを使用する場合、手配・準備が必要となります)	必須です。ロゴ使用の準備については、契約締結後に発注者と受注者により相談させていただきます。